

エリアマネジメント・シンポジウム

— エリアマネジメントの現状・課題と今後の展望 —

近年、地域住民・地権者の身近な環境や安全・安心への関心の高まり、ディベロップメントよりもストック・マネジメントの必要性の相対的高まり、地域間競争の激化等を背景として、一定の地域（エリア）における居住環境・市街地環境の維持・向上、管理を実現していくための地域住民等による様々な自主的取組み（合意形成、財産管理、事業・イベント等の実施、公・民の連携等）が増大してきています。

わが国における高齢化、少子化の進展等により、良好なコミュニティ維持が困難となっていることや、財政難による行政サービスの合理化等を鑑みると、今後、このようなエリアマネジメントをより一層促進し、多様な地域形成と活性化を図っていくことが必要であり、その担い手をサポートしていくことが重要と考えられます。

本シンポジウムは、全国で展開されているエリアマネジメントの現状と課題、今後の展望等について幅広く議論することを目的として開催します。

平成19年6月7日(木)

13:00～17:00 (開場12:30)

会場 ニッショーホール
(日本消防会館内)

定員 700名(申込先着順)

参加費 無料

主催 国土交通省土地・水資源局

会場案内



プログラム

12:30 開場
13:00 開会挨拶 国土交通省土地・水資源局長

第1部

基調講演

13:10 「エリアマネジメントの背景と今後の展望」
小林 重敬 (横浜国立大学大学院工学研究院教授)
14:00 新たな担い手による地域管理のあり方検討委員会報告
国土交通省土地・水資源局土地政策課

第2部

エリアマネジメントの取組み事例報告

14:00 1.「建築協定の運営活動状況…開発者による運営から住民による運営に」
鈴木 映男 (コモンシティ星田HUL-1地区建築協定運営委員会・専門委員)
15:00 2.「多様な関係者と取り組む中心市街地におけるエリアマネジメント」
永竿 哲哉 (We Love 天神協議会事務局長)
3.「伊勢河崎の街並み保全型まちづくり 一経過と展望」
高橋 徹 (特定非営利活動法人伊勢河崎まちづくり衆理事長)

休憩 (15分)

第3部

パネルディスカッション

15:15 「エリアマネジメントの現状・課題と今後の展望」
16:45 コーディネーター：小林 重敬 (前出)
パネラー：服部 岑生 (千葉大学名誉教授 特定非営利活動法人ちば地域再生リサーチ理事長)
齊木 崇人 (神戸芸術工科大学副学長 デザイン学部環境・建築デザイン学科教授)
齊藤 広子 (明海大学不動産学部教授)
永竿 哲哉 (前出)
国土交通省土地・水資源局土地政策課長

16:45 閉会挨拶 国土交通省土地・水資源局次長

申 し 込 み に つ い て

■本シンポジウムのお申し込み先

エリアマネジメント・シンポジウム事務局((株)市浦ハウジング&プランニング内 くらかわ きくち 庫川、菊地)

FAX:03-5800-0902

E-mail:area@ichiura.co.jp

必要事項をご記入の上、メール又はFAXでお申し込みください。

※お送りいただいた個人情報は、本シンポジウムの受付、運営のために使用いたします。

■お申し込み締切り

6月4日(月)

申 し 込 み 用 紙

参加者お名前	1	
	2	
	3	
	4	
貴社名または所属団体名		
貴社または所属団体の属性 (該当する番号に○をつけてください)		1.任意団体 2.NPO法人 3.中間法人 4.TMO 5.官公庁 6.公社、都市再生機構 7.設計事務所 8.メーカー 9.ゼネコン 10.ディベロッパー 11.学校、学生 12.その他
ご連絡先	お電話番号	
	FAX番号	
	メールアドレス	